

豊橋田原ごみ処理広域化計画（案）についての意見募集結果

1. パブリックコメントの概要

- (1) 意見募集期間 平成26年2月4日（火）～平成26年3月5日（水）
 (2) 意見提出者 4名（6件）
 (3) 提出方法の内訳 あいち電子申請・届出システム 6件

2. 提出された意見等の概要と豊橋市の対応

番号	頁	意見の概要	豊橋市の考え方
1	3	石巻西郷、賀茂校区では豊川市に持って行ったほうが収集や最終処分のコスト削減につながるのではないかな。	参考意見として受け止めさせていただきます。
2	14	現在の焼却場近辺で用地取得するのではなく、数年前に用地取得した高塚、伊古部地区に焼却場を建設することを提案する。建設費の削減と貴重な農地の保全が図られ、田原市からも近くなると思う。	災害時の緊急対応拠点及び収集効率面から見た立地条件、施設の一体的整備による財政的なメリット等の観点から、施設の設置場所は、既存施設周辺とすることが望ましいと考えています。
3	16	人口の減少などにより、ごみ量は減少しているため、ごみの多い一時期は域外で処理してもらおう等、設備規模をできるだけ小さくし、ランニングコストも抑える工夫が必要ではないかな。	今後、具体的な事業を検討するうえで参考とさせていただきます。
4	21	道路のアクセスが十分整備されているとは言えないため、特に渥美地区からの搬入にはコストがかかると懸念される。	参考意見として受け止めさせていただきます。
5	—	ごみ焼却施設を建設するなら、ごみの焼却時に出る熱を利用した発電所の併設を考慮してもらいたい。	ごみ焼却時の余熱利用については、効率的な発電設備を設置することを考えています。
6	—	一人当たりのごみ排出量、リサイクル率等の資料が掲載されていないため、各市のごみ処理の課題が把握できない。	ごみ処理の課題については、他の計画（豊橋市廃棄物総合計画、田原市ごみ処理基本計画）において検討を行っています。